

T-VOC 1%未満!  
 オイルフィニッシュ風の仕上がり  
 抜群の作業性

# 着色力と乾燥性アップ!

水系顔料着色剤 屋内木部用

アクレックス No.3900

NEW

## ネオステイン

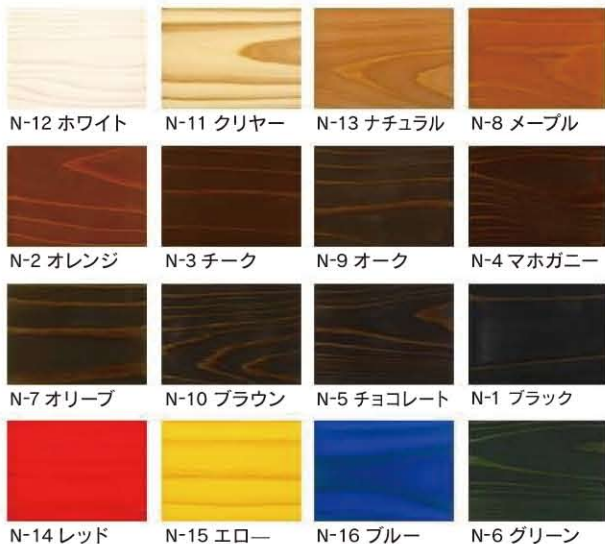


(社)日本塗料工業会登録  
 ホルムアルデヒド放散等級  
**F☆☆☆☆**  
 登録番号 W01299  
 問合せ先 <http://www.toryo.or.jp>

T-VOC 1%未満

荷姿 14kg × 3.5kg

豊富なカラーバリエーションをご用意(全16色)



優れた環境性能と塗料性能の両立  
 さらなる進化を達成、ネオステインは成熟の極みに

**AQRX No.3900** F☆☆☆☆

**NEW**  
**ネオステイン**

< 溶剤系の作業性と塗料性能 >

- ◎鮮やかな色合いはそのままに着色力アップ  
 ナラ材のような深い目にも更に色が入りやすくなりました。
- ◎光沢・肉持ち感アップ
- ◎抜群の作業性はそのままに乾燥が早くなりました
- ◎作業性が溶剤系並みに優れ、刷毛が固まりにくい
- ◎T-VOC 1%未満の水系塗料でさらに安全・安心
- ◎塗膜には防カビ効果もあります



■ 塗装工程 (ステインしっとり仕上げ)

工 程	使用塗料	塗布量	乾燥時間	備 考
①素地調整	サンドペーパーで研磨			P150 を使用
②着色 1 回目	アクレックス No. 3900 ネオステイン (各色) を塗布	50 g/m <sup>2</sup>	3~4 時間/20℃	ハケを使用
③着色 2 回目	アクレックス No. 3900 ネオステイン (1 回目と同色) を塗布	50 g/m <sup>2</sup>	一晚養生	ハケを使用

■ 着色クリヤー塗装工程例 (耐久性重視塗膜仕上げ)

工 程	使用塗料	塗布量	乾燥時間	備 考
①素地調整	サンドペーパーで研磨			P150 を使用
②素地着色	アクレックス No. 3900 ネオステイン (各色) を塗布	50 g/m <sup>2</sup>	3~4 時間/20℃	ハケを使用
③素地着色	アクレックス No. 3900 ネオステイン (1 回目と同色) を塗布	50 g/m <sup>2</sup>	4 時間以上/20℃	ハケを使用
④中 塗 り	アクレックス No. 3400 (各ツヤ) を塗布	80-100 g/m <sup>2</sup>	2~4 時間/20℃	ハケを使用
⑤研 磨	サンドペーパーで研磨			P320 を使用
⑥上 塗 り	アクレックス No. 3400 木部用ウレタン (各ツヤ) を塗布	80-100 g/m <sup>2</sup>	一晚養生	ハケを使用

< 使用上の注意 >

<ul style="list-style-type: none"> <li>* 本品はアクレックス No. 3050 ステインフレッシュとの混合は出来ません。</li> <li>* 容器にあげた塗料は使用しない時には容器にフタをして下さい。</li> <li>フタをしないと固まりやすくなります。* 保管の際は密栓してください。</li> <li>* 木材の種類、吸い込み方で発色が変わります。また木材の状態によって塗布量・乾燥性も変わりますので必ず試し塗りをしてください。</li> <li>* 塗装工程例の乾燥時間は目安であり、気温、湿度により大幅に変化する場合があります。5℃以下や多湿時での塗装は硬化不良や仕上がりに塗料性能を損なう場合がありますのでご注意ください。気温0度では凍結する恐れがあります。</li> <li>* 使用前に中身をよく振って中身を均一にしてください。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>* 原則として原液でお使いください。</li> <li>* 色を薄くしたい場合はN-11 クリーナーにて希釈して下さい</li> <li>* 刷毛、コテ刷毛などをお使い下さい</li> <li>* 誤って飲み込んだり、目に入った場合は直ちに水で注意深く洗い、医師の手当てを受けて下さい。取り扱い後は手洗い、うがいを十分に行ってください。</li> <li>* 必要に応じて個人用保護具 (保護手袋、保護眼鏡およびマスクなど) を着用して下さい。</li> <li>* さらに詳細なデータが必要な場合には製品安全データシート (SDS) をご参照下さい。</li> <li>* 製品の仕様につきましては予告なく変更する場合がありますのであらかじめご了承下さい。</li> </ul>
--	---